

表紙

令和3年度 環境で地方を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

中間報告会 発表資料

活動団体名：一般社団法人ゼロエミやまなし
活動地域：山梨県北杜市

活動におけるテーマ・キャッチコピー

**『持続可能でウェルビーイングな
2050年CO2ゼロやまなしの実現』**

活動団体紹介

ゼロエミやまなしは、団体の目的に賛同する 気候変動対策・エネルギー対策・持続可能な社会づくり等に取り組む研究機関、企業、団体、NPO、行政、自治体、個人等の専門家や技術者によって構成される総合的で横断的な団体です。

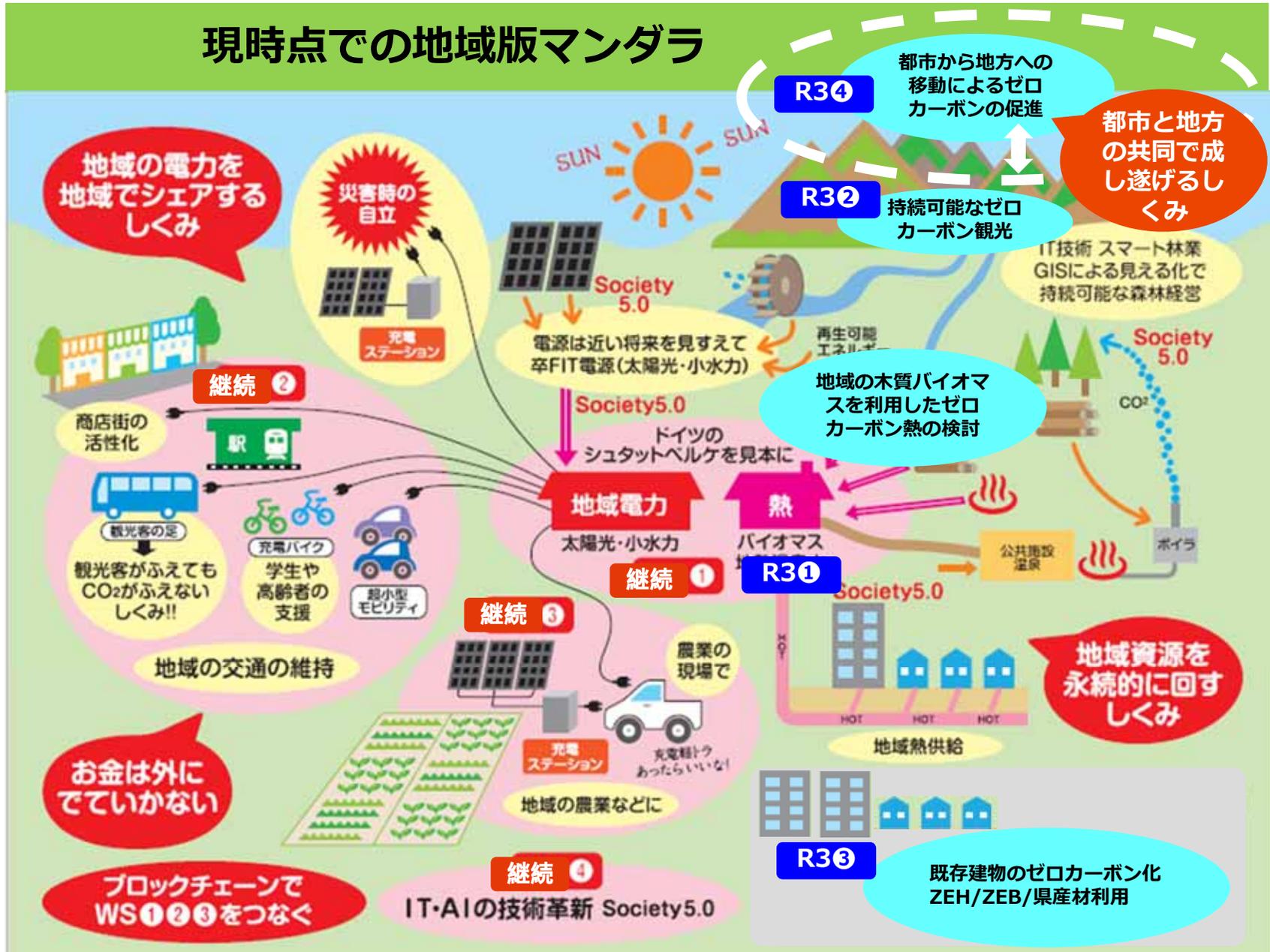
CO2ゼロの目標を達成するために必要な専門分野を備え、科学的知見に基づいて、2050年CO2ゼロの社会づくりを、支援・サポートすることで、山梨における地域ローカルSDGs達成の核としての役割を担い、いち早く持続可能でwell-beingな脱炭素社会への道筋を見出し、『地域循環共生圏・2050CO2ゼロやまなし』の実現に貢献します。



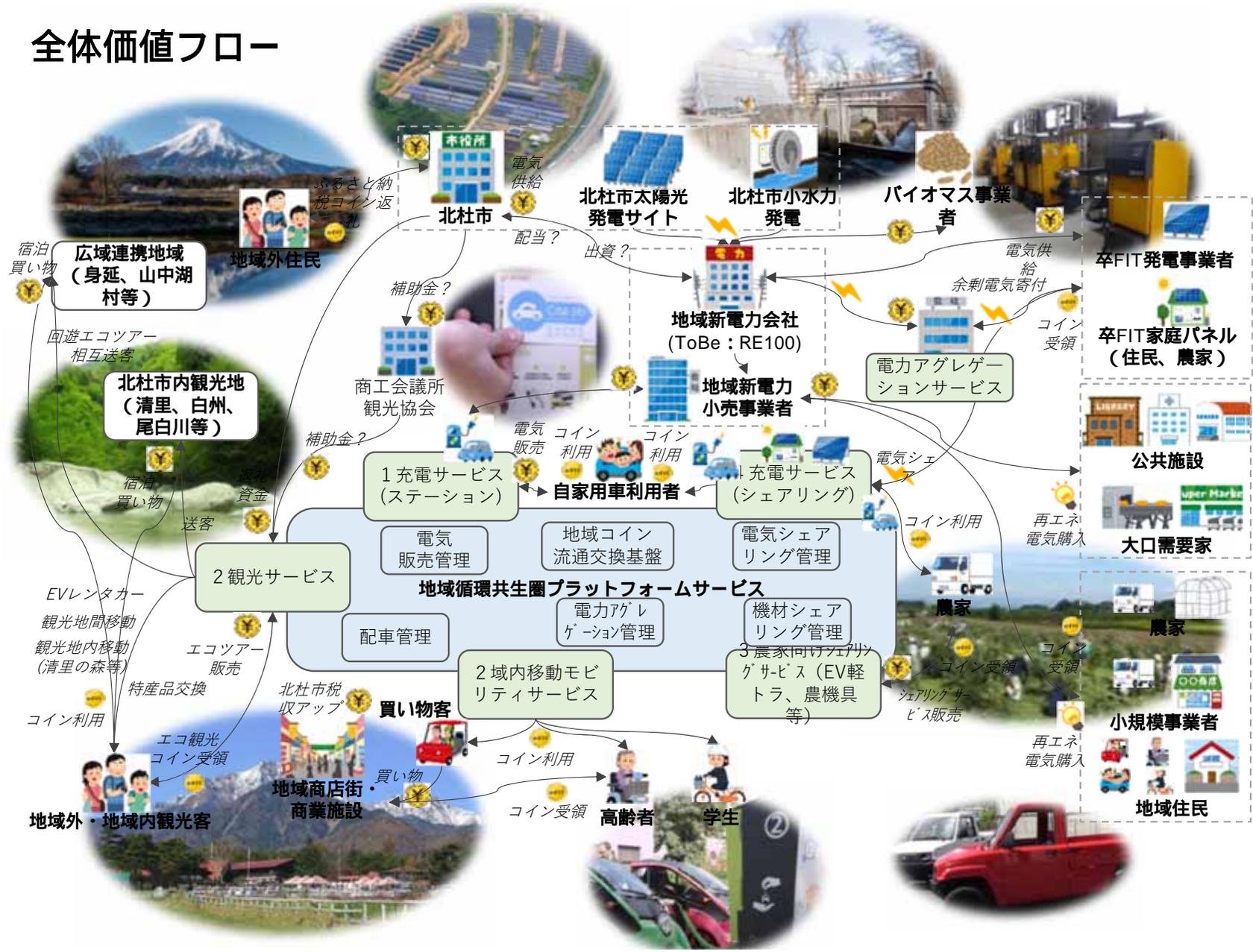
一般社団法人

ゼロエミやまなし

現時点での地域版マンダラ



全体価値フロー



ありたい地域の未来を実現するために何をするか

ありたい地域の未来

- 2050年には『持続可能でwell-beingなCO2ゼロやまなし』が実現している。
- 2030年にはSDGsの目標が達成されて持続可能のめどがついている。

ありたい地域の未来を達成するために、中長期的に見て必要な取組や仕組みは何か

【エネルギーの地産地消の実現】

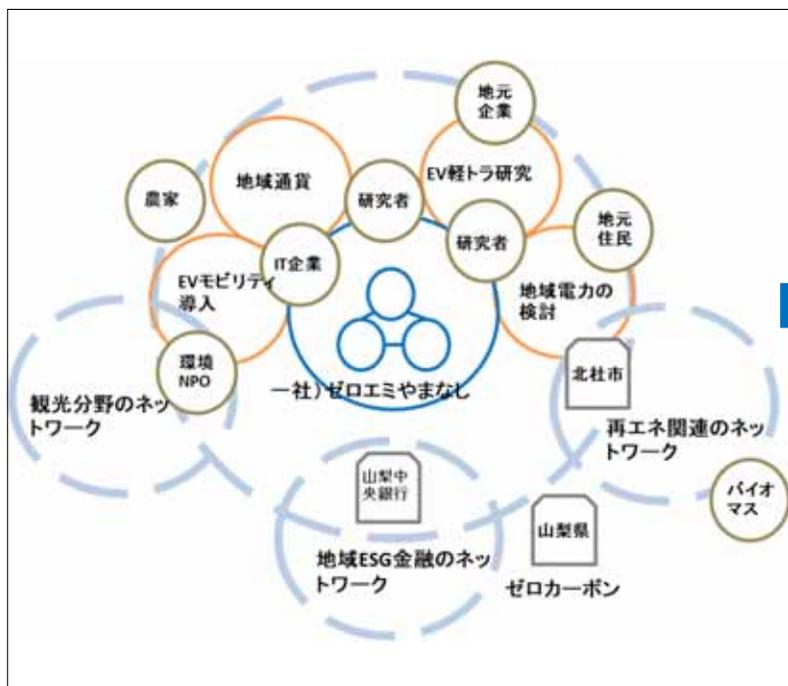
- 2020年代には卒FITした太陽光発電や小水力発電等を電力源とした**地域新電力会社**を設立。
EV・超小型モビリティ・グリッド等がその電力を使用して地域の足として利用される**ゼロカーボン交通**の取組と仕組み。※法律上の課題も要クリア
 - 地域の熱需要を化石燃料から**地域にある自然エネルギー**へシフトする取組。
※地域の木質燃料等が化石燃料よりも優位になるような取組が必要。
 - 地域でつくられる再エネとの共存が進み、**地域で生活する為のエネルギーが、地域内で確保される仕組みの構築**。
 - **Society5.0の技術**で地域の恵みを地域の人全員が平等に享受できるようになり、必要なところへシェアもできる仕組み。
- ## 【地域のアイデンティティの確立】
- **地方のゼロカーボン化**により、働き方改革などで**都市からの人の移動**で都市のカーボンの削源に貢献できるような仕組み。
地方のゼロカーボンへの**ESG投資**。
 - 計画的な地域資源の利活用が進み、美しい景観や豊かな自然、生物の多様性や、街並みや歴史が、永続的に継承される仕組み。
それらによって人々がいきいきとして、楽しく笑顔な、**well-being北杜**が実現する。

今年度取り組みたい事業のタネや取組み（本事業でチャレンジしたい事）

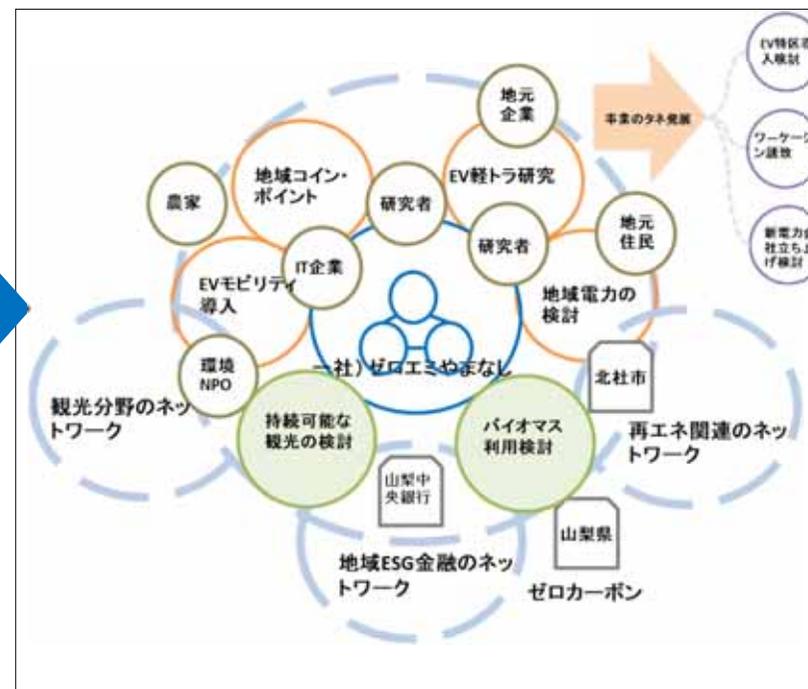
- 地域の木質バイオマスを利用したゼロカーボン熱需要の検討
- 持続可能なゼロカーボン観光の検討
- 既存建物のゼロカーボン化ZEH/ZEB/県産材利用
- 都市と地域で成し遂げるゼロカーボン

目指す"地域プラットフォーム"のイメージ

2020年4月頃の地域プラットフォームの状況



2021年6月現在の地域プラットフォームの状況



より強化したい地域プラットフォームの機能

- 卒フィット電源活用のための情報照会のハブ機能
- EVや農機具などのシェアリング事業のコーディネート機能
- 持続可能な木質バイオマスエネルギー利用に関わる議論促進、企画調整機能
- 地域のゼロカーボン観光構築のための議論促進、企画調整機能

年間スケジュール（参考資料）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業全体の予定			◆キックオフミーティング ↔ 協定締結（活動予算執行開始）	◆北杜市PH キックオフ	◆現地意見交換会 →				◆中間報告会 ◆中間報告書提出期限		◆活動団体成果報告書提出	◆成果報告会
R2 継続 地域新電力の検討 ・北杜市との調整 ・野立て充電スタンド ・EVや小型モビリティ導入・シェアリングの検討 * ITプラットフォーム * ジオデザイン				◆北杜市PH キックオフ	◆意見交換会	◆事業ごとに展開				◆報告会	次年度計画	
R3① 地域の木質資源による熱需要のエネルギーシフト * ジオデザイン				◆北杜市PH キックオフ	◆意見交換会	◆事業ごとに展開				◆報告会	次年度計画	
R3② 持続可能なゼロカーボン観光 * ジオデザイン				◆北杜市PH キックオフ	◆意見交換会	◆事業ごとに展開				◆報告会	次年度計画	
R3③ 既存建物のゼロカーボン化 ZEH/ZEB/県産材利用 * ジオデザイン				◆北杜市PH キックオフ	◆意見交換会	◆事業ごとに展開				◆報告会	次年度計画	
R3④ 都市と地方の共同で成し遂げるゼロカーボンの検討				◆北杜市PH キックオフ	◆意見交換会	◆事業ごとに展開				◆報告会	次年度計画	

キックオフからの取組内容

6月のキックオフから現在までの取組内容を簡潔に記入してください。

* 毎週木曜日午後をオンラインミーティングの日として、進捗状況等を確認している。月初めの木曜日は全体MTGとしている。

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
事業全体の予定	◆キックオフミーティング ← 協定締結（活動予算執行開始）	7/26 キックオフ *キックオフ記事が山梨日日新聞に掲載された	8/5全体MTG	9/2全体MTG	10/7全体MTG	11/5 意見交換会 → 現地意見交換会
プロジェクト1 地域にある太陽光発電等の利用について	プレーヤーの調整 計画の整理	7/1 全体MTG 7/15 プロジェクトMTG 7/26 R3 キックオフ	8/5 全体MTG 8/21 北杜市役所企画課訪問 8/27 MTG	9/2 全体MTG 9/13北杜市役所訪問 9/16 プロジェクトMTG 9/24北杜市役所訪問 9/30プロジェクトMTG	10/7全体MTG 非化石認証制度RE100の勉強会と意見交換会と併せて調整へ	11/5 意見交換会の実施
プロジェクト2 木質バイオマスの可能性について	プレーヤーの調整 計画の整理	7/1 全体MTG 7/15 プロジェクトMTG 7/26 R3 キックオフ	8/5 全体MTG *木質燃料供給側の計画をまとめた（森林組合様向けの木質燃料供給拠点のシミュレーションとプラン）	9/2 全体MTG 9/9 プロジェクトMTG 9/14森林組合にプレゼン 9/16 プロジェクトMTG 9/30プロジェクトMTG	10/7全体MTG 10/21プロジェクトMTG 熱需要側の調査開始。	11/5 意見交換会の実施
プロジェクト3 地域の観光のゼロカーボン化について	プレーヤーの調整 計画の整理	7/1 全体MTG 7/15 プロジェクトMTG 7/26 R3 キックオフ	8/5 全体MTG 8/25北杜市役所観光課訪問	9/2 全体MTG 9/16 プロジェクトMTG 9/30プロジェクトMTG	10/7全体MTG 清里観光関係者の皆様へのアンケート実施と勉強会の準備へ	11/5 意見交換会の実施
プロジェクト4 ZEB/ZEH地域材の利用について	プレーヤーの調整 計画の整理	7/1 全体MTG 7/15 プロジェクトMTG 7/26 R3 キックオフ	8/5 全体MTG	9/2 全体MTG 9/16 プロジェクトMTG 9/30プロジェクトMTG	10/7全体MTG ZEH・ZEBにおける調査の方針を決定 10/20プロジェクトMTG	11/5 意見交換会の実施
プロジェクト5 都市と地方で成し遂げるゼロカーボンについて	プレーヤーの調整 計画の整理	7/1 全体MTG 7/15 プロジェクトMTG 7/26 R3 キックオフ	準備	準備	10/7全体MTG	11/5 意見交換会の実施

事業を通じての“気づき”

事業を通して「視点や捉え方が変わった」「新しい発見があった」という、ご自身・または地域プラットフォームとしての気づきを伺います。以下の項目別にそれぞれ記入してください。

【取組について】

・（例）SGDsの観点から地域の持続可能性を考えるきっかけになった

「地域電力会社
社が中心にあ
ることが、重
要である。」
と確認できた。

【地域について】

・（例）異なるセクターとのコミュニケーションが必要だと思った

北杜市には、
資源などが充
分あることを
確認できた。

【関係者について】

・（例）ヒヤリングをしたところ、すでに同様の取り組みをしてきた先輩たちがいたことに気づいた

関連するすべ
て関係者の連
携が必要であ
ると確認でき
た。

課題と今後の取組の方向性

事業を通じて『苦労したこと／苦労していること』、それに対して『何をしたか／これから何をしようとしているか』を記入してください。

【苦労したこと／苦労していること】

- ・（例）会議が思うように捗らない
- ・（例）地域循環共生圏プラットフォームの概念が共有できない

地域電力会社の設立
において、地域に
あった方法はどのよ
うな形かを見極める
こと。

【何をしたか／これから何をしようとしているか】

- ・（例）フレームワークを使って議論を深めた
- ・（例）SDGsの勉強会をする

資源量の把握

エネルギー需要の把握

今後のスケジュール

今後のスケジュールを簡潔に記入してください。（当日の発表は必須ではありません。）

	12月	1月	2月	3月
事業全体の予定	◆中間報告会 12/7	1/26 北社プロジェクト報告会		◆成果報告会 ◆活動団体成果報告書提出
プロジェクト1 ゼロカーボン電気 地域にある太陽光発電等の 利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・地域新電力会社について関係者間での具体的な意見交換の場を持つ ・行政及び関係者との官民連携について協議 ・支援事業に向けてのプラン構築 	<ul style="list-style-type: none"> → → → 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度計画 	→
プロジェクト2 ゼロカーボン熱 木質バイオマスの 可能性について	<ul style="list-style-type: none"> ・熱需要シミュレーション(清里の森)の調査とまとめ ・関係者のヒアリングの継続 ・森林組合・森林所有者・地域の林業家・ゼロエミ行政を含めての勉強会等の場を持つ 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度計画 	→
プロジェクト3 ゼロカーボン観光 地域の観光の ゼロカーボン化について	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査の実施 ・今後の展開について協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの回収と解析 ・観光関係者との協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度計画 	→
プロジェクト4 ゼロカーボン建築 ZEB/ZEH 地域材の利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・ZEH調査のまとめ ・ZEBシミュレーションのまとめ 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度計画 	→
プロジェクト5 都市と地方で成し遂げる ゼロカーボンについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング ・フロー図作成へ 	→	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度計画 	→